



平成 21 年 3 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社ジーンズメイト
代表者名 代表取締役社長 福井三紀夫
(コード番号 7448 東証第一部)
問合せ先 経営管理部長 砂田真一
電話番号 03-5467-9999

特別損失の計上及び平成 21 年 2 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

このたび、当社において下記のとおり特別損失の計上をお知らせするとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 9 月 5 日に公表した通期業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 構造改善のための費用

経営基盤の強化と収益構造の改善における取組みの一貫としまして、当期末において構造改善のための費用 100 百万円を計上いたします。

内訳としましては、希望退職者募集に伴う特別損失 73 百万円、本社移転に伴う特別損失 27 百万円です。

(2) 貸倒引当金繰入

当社賃借物件の保証金・敷金の一部につきまして、将来、回収不能に陥る可能性が高いと判断した金額 164 百万円を貸倒引当金繰入として計上いたします。

(3) 減損損失

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、当中間期において減損損失 158 百万円を計上していましたが、当期末において減損損失 122 百万円を追加計上いたします。

(4) その他

店舗の改装や退店等に伴い、当中間期において、退店に伴う損失 105 百万円、臨時償却費 14 百万円、固定資産除却損 1 百万円を計上していましたが、当期末におきまして、退店に伴う損失 46 百万円、臨時償却費 30 百万円、固定資産除却損 7 百万円を追加計上いたします。

以上の結果、平成 21 年 2 月期において、特別損失として合計 752 百万円を計上する見込みです。

2. 平成 21 年 2 月期 通期業績予想数値の修正（平成 20 年 2 月 21 日～平成 21 年 2 月 20 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成 20 年 9 月 5 日発表）	18,650	80	30	750	63 円 05 銭
今回修正予想（B）	18,588	42	85	1,042	89 円 48 銭
増減額（B - A）	61	122	115	292	
増減率（%）	0.3				
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 2 月期）	21,633	825	893	138	11 円 41 銭

3. 修正の理由

売上高については、下半期において既存店の売上高前年比が 88.9%と計画を下回ったことで、計画未達となり 18,588 百万円にとどまりました。

営業利益及び経常利益については、販売管理費の削減等に努めた結果、営業利益、経常利益においては前回予想よりも上回る見込みとなりました。

当期純利益については、上記「1. 特別損失の計上」に記載のとおり、特別損失 752 百万円を計上するとともに、当中間期での繰延税金資産性の見直しによる影響額を加え、当期純損失 1,042 百万円を見込んでおります。

（注）上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上